

まちづくりに関する町民アンケート調査結果【概要版】

(令和2年3月実施)

令和2年5月

新十津川町

総務課企画調整グループ

1 調査の目的

本調査は、新十津川町の各施策に対する重要度、満足度など、まちづくりに関する意識を調査し、今後の町政に反映することを目的とする。

2 アンケート対象者の抽出方法

- (1) 配付数 600
- (2) 年齢階層 18才～29才
30才～39才
40才～49才
50才～59才
60才～69才
70才～79才の6階層

(3) 抽出方法

- ア 年齢階層ごとに100名を抽出
- イ 男女比は1：1の割合で抽出（50名ずつ）
- ウ かおる園、ホームピンネ、空知中央病院は除外する。
- エ 過去3年にアンケート調査用紙を送付した者は除外する。
- オ その他、世帯重複など極端な例については、除外する。

(4) 抽出基準日

住民基本台帳より令和2年3月1日付けで抽出

3 調査方法

調査票による記入方式

郵送配布・郵送回収による郵送調査法

4 調査期間

令和2年3月10日から3月23日まで（発送3月10日、4月13日まで受付）

5 回収結果

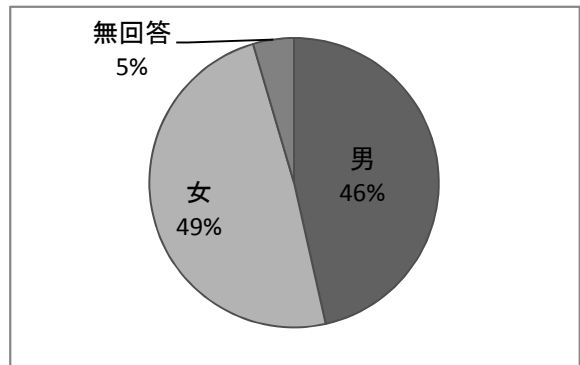
- (1) 配付数600
- (2) 回収数284
- (3) 回収率47.3%
- (4) 過去の回収率
 - ア H31.3（263人）43.8%
 - イ H30.3（268人）44.7%
 - ウ H29.3（261人）43.5%
 - エ H28.3（250人）41.7%
 - オ H27.3（231人）38.5%

年齢	回答人数	配布人数	回収率
18～29歳	33	100	33%
30～39歳	39	100	39%
40～49歳	34	100	34%
50～59歳	48	100	48%
60～69歳	59	100	59%
70歳以上	66	100	66%
未記入	5		-
計	284	600	47.3%

問1 あなた自身のことについて

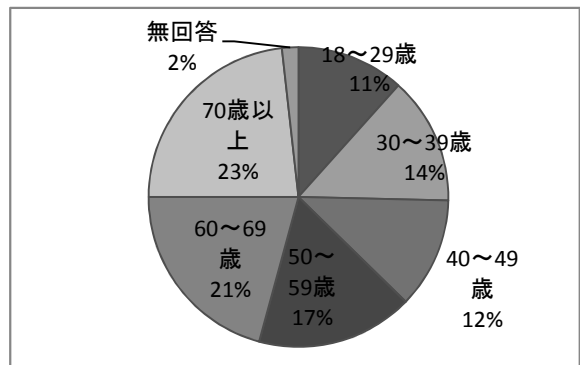
(1)性別

性別	人数	配布人数	回収率
男	132	300	44.0%
女	139	300	46.3%
無回答	13		4.6%
計	284	600	47.3%



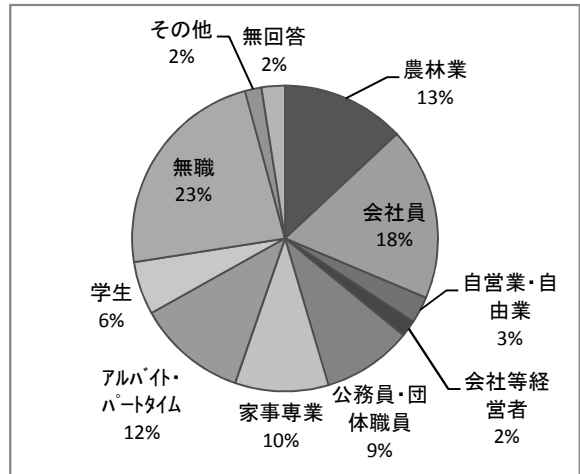
(2)年齢

年齢	回答人数	配布人数	回収率
18～29歳	33	100	33.0%
30～39歳	39	100	39.0%
40～49歳	34	100	34.0%
50～59歳	48	100	48.0%
60～69歳	59	100	59.0%
70歳以上	66	100	66.0%
無回答	5		-
計	284	600	47.3%



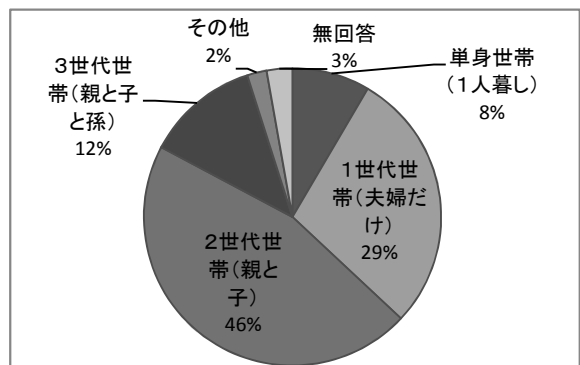
(3)職業

項目	回答数	割合
農林業	37	13.0%
会社員	52	18.3%
自営業・自由業	8	2.8%
会社等経営者	5	1.8%
公務員・団体職員	27	9.5%
家事専業	28	9.9%
アルバイト・パートタイム	33	11.6%
学生	16	5.6%
無職	66	23.2%
その他	5	1.8%
無回答	7	2.5%
計	284	100%



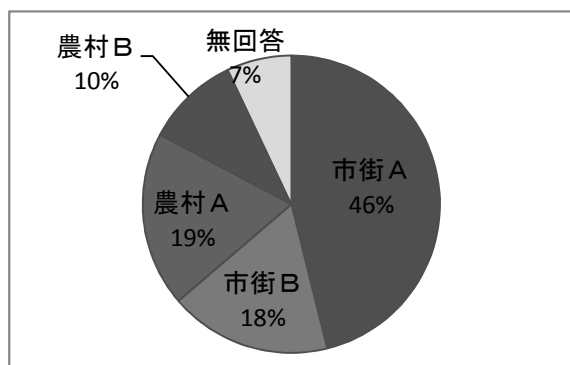
(4)世帯構成

項目	回答数	割合
単身世帯(1人暮らし)	24	8.5%
1世代世帯(夫婦だけ)	81	28.5%
2世代世帯(親と子)	130	45.8%
3世代世帯(親と子と孫)	35	12.3%
その他	6	2.1%
無回答	8	2.8%
計	284	100%



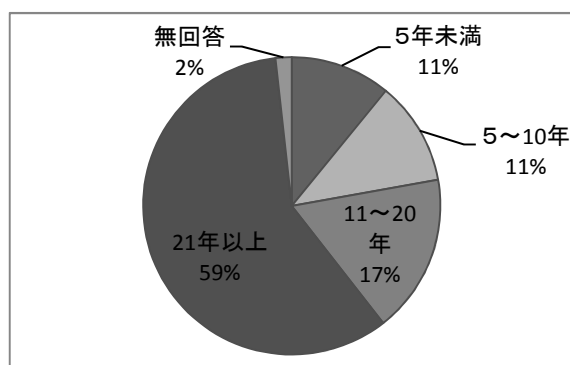
(5) 行政区

地域	行政区	回答数	割合	
市街A	菊水区	29	10.2%	46.1%
	青葉区	35	12.3%	
	中央区	33	11.6%	
	文京区	34	12.0%	
市街B	橋本区	28	9.9%	17.6%
	みどり区	22	7.7%	
農村A	弥生区	18	6.3%	19.0%
	花月区	25	8.8%	
	総進区	11	3.9%	
農村B	大和区	18	6.3%	10.2%
	徳富区	11	3.9%	
無回答	無回答	20	7.0%	7.0%
		284	100%	100%



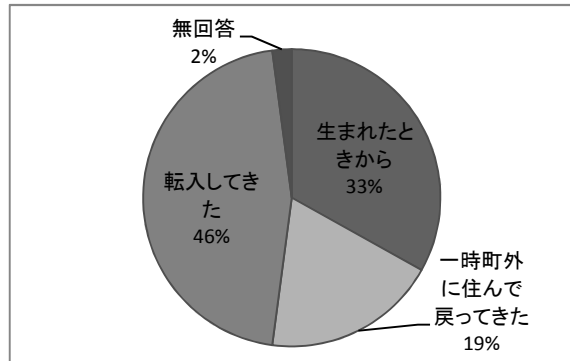
(6) 居住年数

項目	回答数	割合
5年未満	31	10.9%
5～10年	32	11.3%
11～20年	49	17.3%
21年以上	167	58.8%
無回答	5	1.8%
計	284	100%



(7) いつから町に

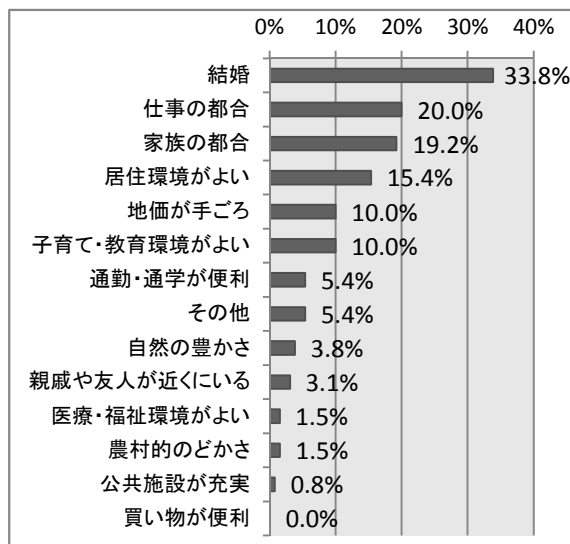
項目	回答数	割合
生まれたときから	94	33.1%
一時町外に住んで戻ってきた	54	19.0%
転入してきた	130	45.8%
無回答	6	2.1%
計	284	100%



(8) 転入してきた理由(1人2つまで)

n=130

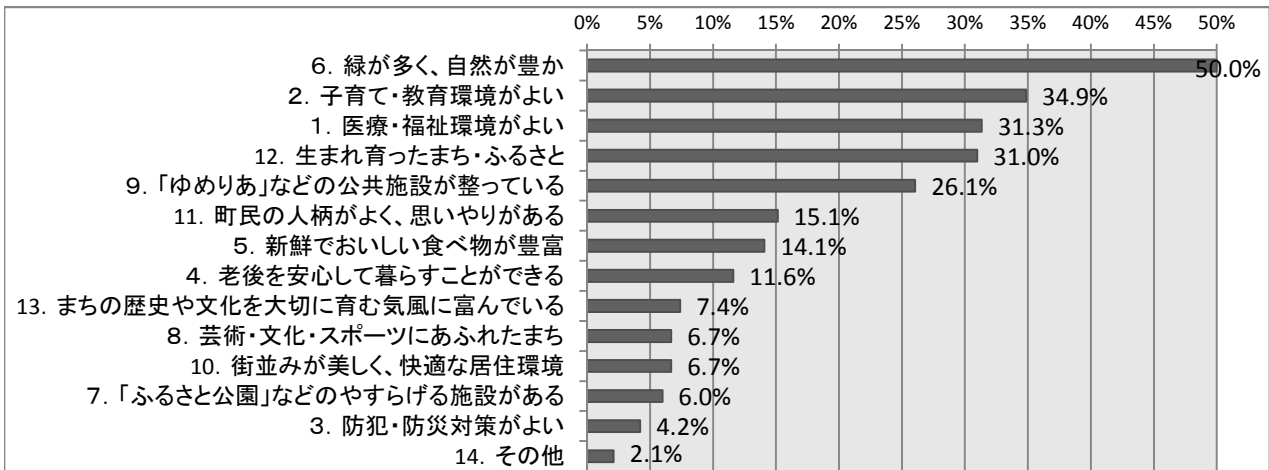
項目	回答数	割合
居住環境がよい	20	15.4%
地価が手ごろ	13	10.0%
通勤・通学が便利	7	5.4%
買い物が便利	0	0.0%
公共施設が充実	1	0.8%
子育て・教育環境がよい	13	10.0%
医療・福祉環境がよい	2	1.5%
農村的のどかさ	2	1.5%
自然の豊かさ	5	3.8%
親戚や友人が近くにいる	4	3.1%
結婚	44	33.8%
家族の都合	25	19.2%
仕事の都合	26	20.0%
その他	7	5.4%
計	169	



問2 新十津川町の好きなおところ・自慢できるところ(1人3つまで)

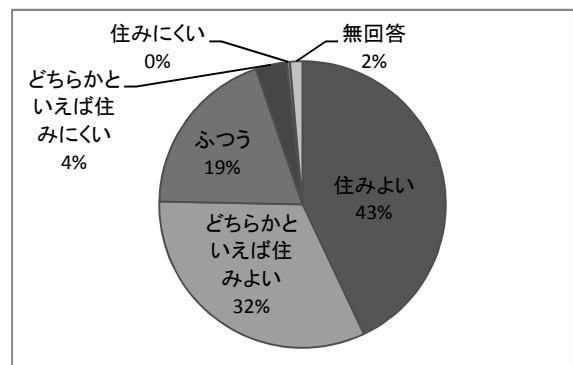
n=284

項目	回答数	割合
1. 医療・福祉環境がよい	89	31.3%
2. 子育て・教育環境がよい	99	34.9%
3. 防犯・防災対策がよい	12	4.2%
4. 老後を安心して暮らすことができる	33	11.6%
5. 新鮮でおいしい食べ物が豊富	40	14.1%
6. 緑が多く、自然が豊か	142	50.0%
7. 「ふるさと公園」などのやすらげる施設がある	17	6.0%
8. 芸術・文化・スポーツにあふれたまち	19	6.7%
9. 「ゆめりあ」などの公共施設が整っている	74	26.1%
10. 街並みが美しく、快適な居住環境	19	6.7%
11. 町民の人柄がよく、思いやりがある	43	15.1%
12. 生まれ育ったまち・ふるさと	88	31.0%
13. まちの歴史や文化を大切に育む気風に富んでいる	21	7.4%
14. その他	6	2.1%
計	702	



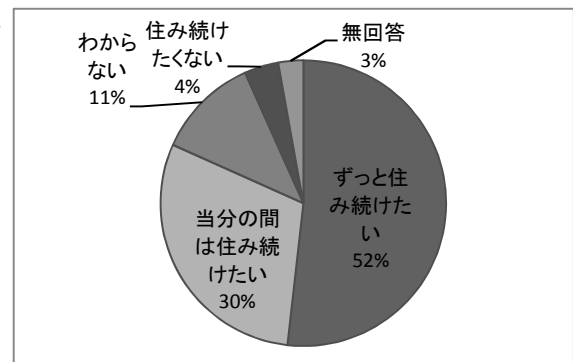
問3 新十津川町は住みよい町だと思いますか？

項目	回答数	割合
住みよい	122	43.0%
どちらかといえば住みよい	92	32.4%
ふつう	55	19.4%
どちらかといえば住みにくい	10	3.5%
住みにくい	1	0.4%
無回答	4	1.4%
計	284	100%



問4 今後も新十津川町に住み続けたいと思いますか？

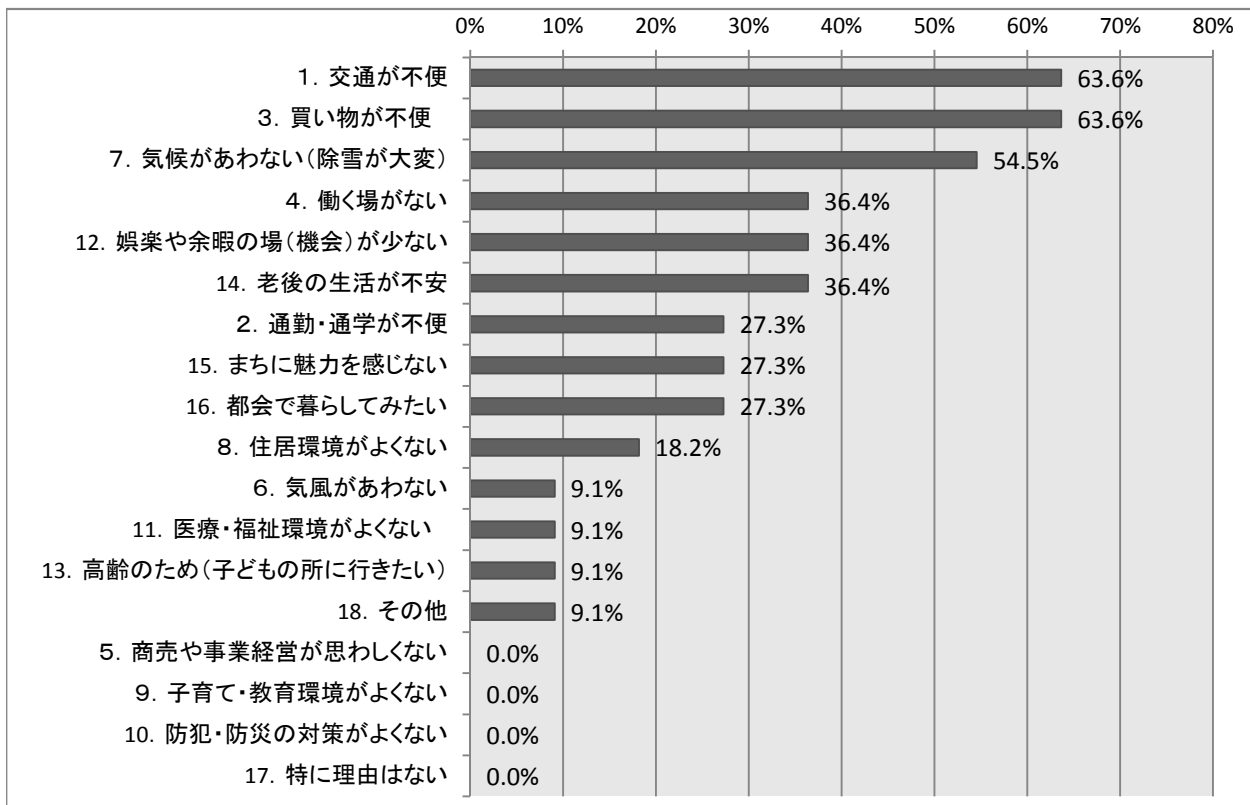
項目	回答数	割合
ずっと住み続けたい	147	51.8%
当分の間は住み続けたい	85	29.9%
わからない	33	11.6%
住み続けたくない	11	3.9%
無回答	8	2.8%
計	284	100%



問5 住み続けたくない理由(あてはまる全てに)
(問4で住み続けたくないと回答した方)

n=11

項目	回答数	割合
1. 交通が不便	7	63.6%
2. 通勤・通学が不便	3	27.3%
3. 買い物が不便	7	63.6%
4. 働く場がない	4	36.4%
5. 商売や事業経営が思わしくない	0	0.0%
6. 気風があわない	1	9.1%
7. 気候があわない(除雪が大変)	6	54.5%
8. 住居環境がよくない	2	18.2%
9. 子育て・教育環境がよくない	0	0.0%
10. 防犯・防災の対策がよくない	0	0.0%
11. 医療・福祉環境がよくない	1	9.1%
12. 娯楽や余暇の場(機会)が少ない	4	36.4%
13. 高齢のため(子どもの所に行きたい)	1	9.1%
14. 老後の生活が不安	4	36.4%
15. まちに魅力を感じない	3	27.3%
16. 都会で暮らしてみたい	3	27.3%
17. 特に理由はない	0	0.0%
18. その他	1	9.1%
計	47	



問6 広報誌等について

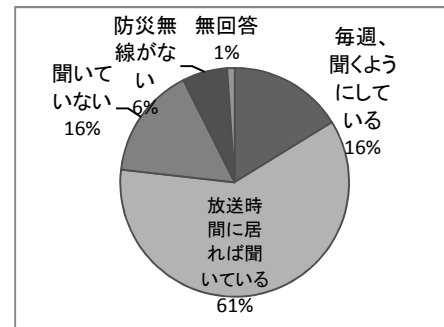
項目	よく見る	さっと見る	興味のあるところだけ見る	あまり見ない	見ない	無回答
広報しんとつかわ	149	84	29	9	10	3
	92.3%			6.7%		1.1%
議会広報	42	91	52	51	38	10
	65.1%			31.3%		3.5%
まちづくり読本 (予算版)	41	75	69	50	39	10
	65.1%			31.3%		3.5%

問7 町ホームページについて

項目	ほぼ毎日見る	週に1回程度見る	情報が必要な時に見る	見ない	持っていない	無回答
パソコン・タブレット端末	0	6	82	93	74	29
	31.0%			58.8%		10.2%
携帯電話	0	0	23	142	64	55
	8.1%			72.5%		19.4%
スマートフォン(スマホ)	1	3	89	110	55	26
	32.7%			58.1%		9.2%

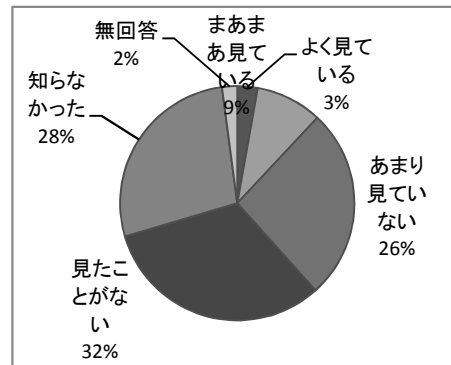
問8 防災無線について

項目	回答数	割合
毎週、聞くようにしている	46	16.2%
放送時間に居れば聞いている	172	60.6%
聞いていない	45	15.8%
防災無線がない	18	6.3%
無回答	3	1.1%
計	284	100%



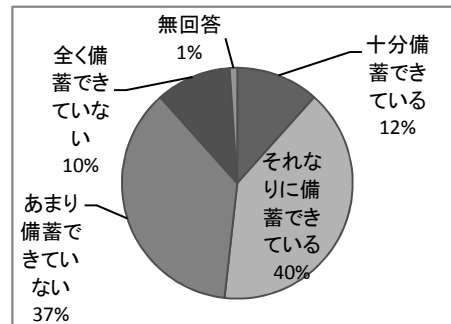
問9 UHB地デジ広報について

項目	回答数	割合
よく見ている	8	2.8%
まあまあ見ている	26	9.2%
あまり見ていない	75	26.4%
見たことがない	91	32.0%
知らなかった	78	27.5%
無回答	6	2.1%
計	284	100%



問10 ご家庭で「3日分」の食糧備蓄について

項目	回答数	割合
十分備蓄できている	33	11.6%
それなりに備蓄できている	114	40.1%
あまり備蓄できていない	104	36.6%
全く備蓄できていない	30	10.6%
無回答	3	1.1%
計	284	100%



【交通機関の利用状況について】

問11 目的ごとの頻度、移動手段

項目	回答数	移動手段									
		徒歩・自転車	自分で運転	家族が運転	知人の車	中央バス	乗合ワゴン	乗合タクシー	タクシー	無料バス	無回答
週3日以上	119	10	89	14	0	4	0	0	0	0	2
週1~2回	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
月1~3回	6	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0
年に数回	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
記入漏れ	5	1	1	2	1	0	0	0	0	0	0
計	132	14	95	16	1	4	0	0	0	0	2
割合		10.6%	72.0%	12.1%	0.8%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%
出発時間	5時以前	6時頃	7時頃	8時頃	9時頃	10時頃	11時頃	12時以降	無回答	計	
	4	6	31	60	11	1	0	5	14	132	
帰宅時間	13時以前	14時頃	15時頃	16時頃	17時頃	18時頃	19時頃	20時以降	無回答	計	
	8	4	4	9	27	37	14	13	16	132	

項目	回答数	移動手段									
		徒歩・自転車	自分で運転	家族が運転	知人の車	中央バス	乗合ワゴン	乗合タクシー	タクシー	無料バス	無回答
週3日以上	34	5	22	7	0	0	0	0	0	0	0
週1~2回	139	2	113	20	1	1	0	0	0	0	2
月1~3回	30	2	15	7	0	3	0	0	0	0	3
年に数回	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
記入漏れ	12	0	6	5	0	0	0	0	0	0	0
計	217	9	157	40	1	4	0	0	0	0	5
割合		4.1%	72.4%	18.4%	0.5%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%
出発時間	9時以前	10時頃	11時頃	12時頃	13時頃	14時頃	15時頃	16時以降	無回答	計	
	13	41	17	1	28	14	13	17	73	217	
帰宅時間	11時以前	12時頃	13時頃	14時頃	15時頃	16時頃	17時頃	18時以降	無回答	計	
	18	26	10	10	23	17	16	19	78	217	

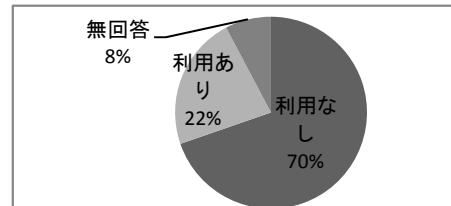
項目	回答数	移動手段									
		徒歩・自転車	自分で運転	家族が運転	知人の車	中央バス	乗合ワゴン	乗合タクシー	タクシー	無料バス	無回答
週3日以上	5	1	2	1	0	1	0	0	0	0	0
週1~2回	8	0	4	0	1	2	0	0	0	0	1
月1~3回	57	0	39	11	1	4	0	0	2	0	0
年に数回	79	0	61	14	0	2	0	0	0	0	2
記入漏れ	12	0	7	2	0	2	0	0	0	0	1
計	161	1	113	28	2	11	0	0	2	0	4
割合		0.6%	70.2%	17.4%	1.2%	6.8%	0.0%	0.0%	1.2%	0.0%	2.5%
出発時間	6時以前	7時頃	8時頃	9時頃	10時頃	11時頃	12時頃	13時以降	無回答	計	
	0	3	28	33	20	4	0	22	51	161	
帰宅時間	10時以前	11時頃	12時頃	13時頃	14時頃	15時頃	16時頃	17時以降	無回答	計	
	9	28	14	12	8	10	8	14	58	161	

項目	回答数	移動手段									
		徒歩・自転車	自分で運転	家族が運転	知人の車	中央バス	乗合ワゴン	乗合タクシー	タクシー	無料バス	無回答
週3日以上	10	0	7	3	0	0	0	0	0	0	0
週1~2回	33	2	26	3	1	0	0	0	0	0	1
月1~3回	42	1	34	4	0	1	0	0	0	0	2
年に数回	31	2	20	4	2	1	0	0	0	0	2
記入漏れ	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
計	117	5	87	15	3	2	0	0	0	0	5
割合		4.3%	74.4%	12.8%	2.6%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%
出発時間	7時以前	8時頃	9時頃	10時頃	11時頃	12時頃	13時頃	14時以降	無回答	計	
	6	6	10	13	5	1	7	21	48	117	
帰宅時間	12時以前	13時頃	14時頃	15時頃	16時頃	17時頃	18時頃	19時以降	無回答	計	
	8	3	3	9	13	9	7	17	48	117	

項目	回答数	移動手段									
		徒歩・自転車	自分で運転	家族が運転	知人の車	中央バス	乗合ワゴン	乗合タクシー	タクシー	無料バス	無回答
週3日以上	3	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0
週1～2回	3	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0
月1～3回	6	0	5	0	0	0	0	0	1	0	0
年に数回	3	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1
記入漏れ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	15	1	8	2	1	1	0	0	1	0	1
割合		6.7%	53.3%	13.3%	6.7%	6.7%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	6.7%
出発時間	7時以前	8時頃	9時頃	10時頃	11時頃	12時頃	13時頃	14時以降	無回答	計	
	0	1	2	2	0	0	1	2	7	15	
帰宅時間	12時以前	13時頃	14時頃	15時頃	16時頃	17時頃	18時頃	19時以降	無回答	計	
	2	0	0	0	2	2	0	1	8	15	

問12 最近1年間の中央バス、乗合ワゴン、乗合タクシーの利用

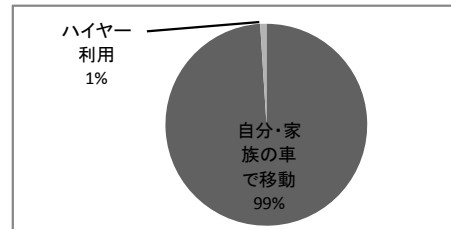
項目	回答数	割合
利用あり	64	22.5%
利用なし	198	69.7%
無回答	22	7.8%
計	284	100.0%



問13 問12で利用なしの理由

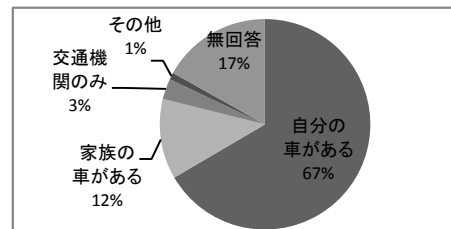
n=198

項目	回答数	割合
自分・家族の車で移動	196	99.0%
ハイヤー利用	2	1.0%
徒歩圏内で用事が済む	0	0.0%
その他	0	0.0%
計	198	100.0%



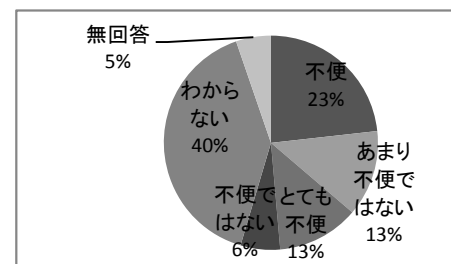
問14 交通機関以外の移動手段

項目	回答数	割合
自分の車がある	189	66.6%
家族の車がある	35	12.3%
交通機関のみ	9	3.2%
その他	3	1.1%
無回答	48	16.9%
計	284	100.0%



問15 外出に不便を感じるか

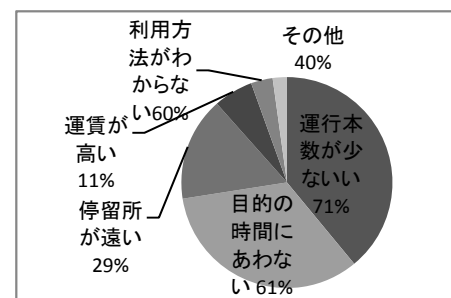
項目	回答数	割合
とても不便	35	12.3%
不便	66	23.2%
あまり不便ではない	37	13.0%
不便ではない	17	6.0%
わからない	114	40.1%
無回答	15	5.3%
計	284	100.0%



問16 不便を感じる理由

n=101

項目	回答数	割合
停留所が遠い	29	28.7%
運行本数が少ない	71	70.3%
運賃が高い	11	10.9%
目的の時間にあわない	61	60.4%
利用方法がわからない	6	5.9%
その他	4	4.0%
計	182	



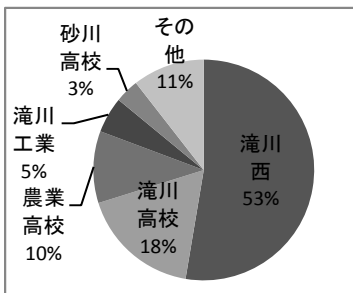
その他の内容	滝川市の店の近くにバス停がない
	子連れで、買った物を持っての移動が大変だから。(多く買ったり重い物は無理)
	目的の場所に停留所がない
	車の方が便利

問17 過去5年以内の通学先と通学手段(家族含む)

n=54

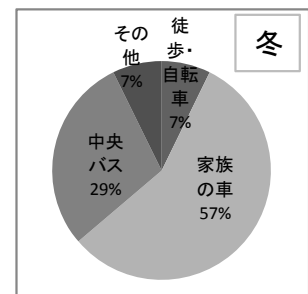
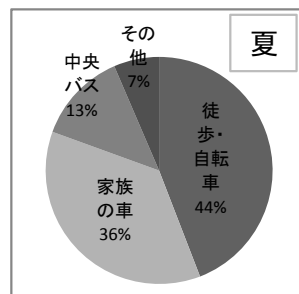
通学先	回答数	割合
農業高校	6	10.5%
滝川西	30	52.6%
滝川高校	10	17.5%
滝川工業	3	5.3%
砂川高校	2	3.5%
その他	6	10.5%
計	57	100.0%

※3名が複数回答のため合計があわない



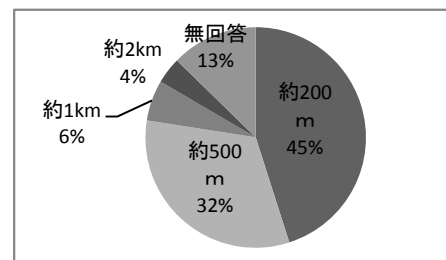
通学手段	夏	夏の割合	冬	冬の割合
徒歩・自転車	34	44.2%	5	7.3%
家族の車	28	36.4%	39	56.5%
中央バス	10	13.0%	20	29.0%
乗合ワゴン	0	0.0%	0	0.0%
乗合タクシー	0	0.0%	0	0.0%
その他	5	6.5%	5	7.3%
計	77		69	

※複数回答があるため合計があわない



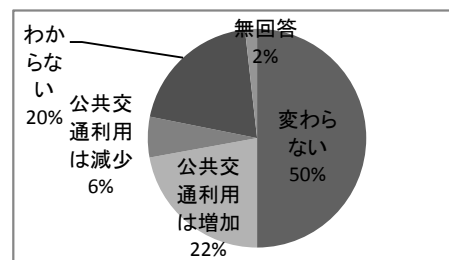
問18 自宅と停留所との希望距離

項目	回答数	割合
約200m	128	45.1%
約500m	92	32.4%
約1km	17	6.0%
約2km	11	3.9%
無回答	36	12.7%
計	284	100.0%



問19 10年後の移動手段

項目	回答数	割合
変わらない	142	50.0%
公共交通利用は増加	63	22.2%
公共交通利用は減少	17	6.0%
わからない	57	20.1%
無回答	5	1.8%
計	284	100.0%



交通機関に関する利用状況・自由意見

	自由意見	性別	年代	行政区	住歴
1	乗合タクシーについて：高校8時35分始業なのに、乗合タクシーに乗ったら7時頃学校に着きます。とても早いです。通学するには利用しにくいです。	女性	40～49歳	徳富区	21年以上
2	大和から滝川市内に行くことはできて、新十津川の中央の方までバスが通っていないので1人で図書館などにも行けません。それがとても不便です。	女性	18～29歳	大和区	11～20年
3	大和にも乗り合いタクシーがほしいです。親が80才になると心配な為。	男性	30～39歳	大和区	21年以上
4	80歳なので心配です	女性	70歳以上	大和区	21年以上
5	免許返納したら、転出するかも。	男性	70歳以上	大和区	21年以上
6	お店の閉まる時間が早すぎ	女性	18～29歳	橋本区	11～20年
7	家の近くの停留所からだと本数が少なすぎて利用しにくいです。あと家から遠いのと、冬だと雪がひどくてバス停まで行けません。	女性	18～29歳	橋本区	11～20年
8	難しい問題と感じているが対処方法がわからない。人口減、バスドライバー減など、このような流れにある為、公共交通の確保ができないことも理解している。	男性	30～39歳	橋本区	5～10年
9	買い物利用の時、帰りの時間が合わないでイオンなど時間が潰せる所を望みます。洋服なども買えるようなショッピングモールなど。自家用車が運転できなくなるのが今のままでは不安です。	女性	60～69歳	橋本区	21年以上
10	高齢者の利用できるような施策を望む。経済的負担かからないようにしてほしい。	男性	70歳以上	橋本区	21年以上
11	車を持っていない高齢者を見ていると大変そうだと感じます。	女性	30～39歳	みどり区	21年以上
12	必要としている人が不便を感じないようにしてほしい。現状で民間のバスの便数増は物理的にむずかしいが何らかの対策は必要でないかと思う。	男性	40～49歳	みどり区	11～20年
13	子どもが学生の頃、利用できる交通機関はあっても時間が合わず、一度も利用しないで卒業しました。部活や試験勉強で遅くなってもバスはないので徒歩か自家用車で送迎でした。交通機関があればもっと違った生活があったのではないかと思います。	女性	40～49歳	みどり区	5年未満
14	バスより小さく乗用車より大きい乗り物があれば利用すると思う。そして区内でも3カ所程度乗れる場所があれば利用すると思う。	男性	40～49歳	みどり区	21年以上
15	とても不便。今の便数では利用する気にならない。	男性	70歳以上	みどり区	21年以上
16	現在は車で病院、買物はしていますが5年後はバスなどの利用は町役場でバス利用が増え、みどり区はどの様な交通利用になっているのが不安です。	女性	70歳以上	みどり区	21年以上
17	子どもの通学時間の公共交通（中央バス）の本数が少なくて冬は送迎をしなければいけないので大変です。	女性	40～49歳	中央区	11～20年
18	充分。ただ停留所が近くにないと厳しい。自分も高齢になった時は停留所の近くに住む。	男性	50～59歳	中央区	5年未満
19	7時のハイヤーがない。札幌へ行くのに(病院へ)どのようにしたらよいでしょうか？	女性	70歳以上	中央区	21年以上
20	本数が少なすぎる（中央バス）	女性	18～29歳	文京区	11～20年
21	砂川市のように妊婦さん対応の手配があると安心できる。	女性	30～39歳	文京区	5～10年
22	高齢者が免許返納しない理由が車を手離すと移動が大変になるからだと思うので、もうすこし整ったらいいかなど。本数が増えるとか。子どもが町内の公共交通を利用する機会（体験会？）があったら楽しそう。バスで滝川の〇〇まで行ってみよう！とか。	女性	30～39歳	文京区	5～10年
23	バスの滝新線で、市立病院行けるけど、マックスバリュ・ツルハなどへ買い物行けない。直通で行けたらいい。	男性	50～59歳	文京区	5～10年
24	とても少ない	男性	50～59歳	文京区	21年以上
25	2022年から乗合タクシーにお世話になりたいです。同町はすべてめぐまれていると思います。他町の人からうらやましがられる事もあります。又。知人たちも感謝していると言ってます。	女性	70歳以上	文京区	5年未満
26	タクシーに乗ってもお金はかかるのだから、料金少しアップしても利用しやすいほうが良いと思います。たとえば週何回とか定期的に決めて各地を回る。無理かなあ～…	女性	70歳以上	文京区	21年以上

	自由意見	性別	年代	行政区	住歴
27	もうすこし使い勝手のいい方法を考えてほしい。	-	70歳以上	文京区	21年以上
28	自分は自家用車があるが、運転できなくなった時ないと困るのでこのまま残しておいてほしい。	女性	30～39歳	青葉区	5年未満
29	①目的地へ行くためのバスが自宅近くを通っていない。②高速札幌行を利用したいが新十津川は日に1本しかない。結局、時間の問題もあり自家用車で移動することになるし将来的には買物で荷物をたくさんかかえる時、どうなるか不安です。	女性	50～59歳	青葉区	5～10年
30	乗合ワゴンを利用させて頂き大変助かりましたが、便数がもう少し多ければと感じました。(利用は砂川市立病院まで)	女性	70歳以上	青葉区	11～20年
31	今後高齢者が多くなると思いますが、町営バスで運行すべきと思う。朝・昼・夜3回スクールバス等及び、福祉バスで全町を回るように子どもから大人までが乗車できるように考えるべき!!	男性	70歳以上	青葉区	21年以上
32	夫が免許返納した時は、町から出てるらしい巡回バスや乗合ワゴン等を利用すると思いますが、利用する時の方法がわかりません。	女性	70歳以上	青葉区	11～20年
33	もう少しバス停(乗車場所)増やしてほしい。	男性	60～69歳	菊水区	21年以上
34	中央バス等、小型バスの運行を考えると?	男性	70歳以上	菊水区	21年以上
35	砂川市に行くバスがほしい(直通の)	女性	40～49歳	総進区	11～20年
36	高齢で運転出来なくなった時は、公共交通かタクシーに頼るしかないのが不便であれば転居も考えざるをえない。	男性	60～69歳	総進区	11～20年
37	問18→自宅からバス停までは①約200mに○を付けましたが無理な場所である。利用場所を自宅近くにして頂けないのでしょうか。利用する人が増える事と思います。住居が隣接している場を集合場所に出来る。	女性	70歳以上	弥生区	21年以上
38	未就学の子どものいるのですが、その子達が高校生くらいになった時、近隣の学校へ通うにしても、どこを選んでも通学が不便そう…。そのころにはどうなっているのか!?	女性	30～39歳	花月区	21年以上
39	特に農村地区で自家用車での移動がほとんどなので公共交通の本数も少なくなります利用しなくなるのも仕方がないと思います。私も今は運転ができるので農村地区に住んでいますが、いずれは便利の良い所に引っ越すことも考えています。	女性	50～59歳	花月区	21年以上
40	非常に不便に思っています。使う気にはなれないのが現状です。将来、自分が車を運転しなくなった時は、どこかに転居をしなければならないと考えています。	女性	50～59歳	花月区	21年以上
41	人口が少なく高齢化が特に進んでいる中、試行錯誤しながら取り組んでいると思っています。これからますます進む高齢者、お年寄りに優しい町づくりを期待しています。	女性	50～59歳	花月区	21年以上
42	中央バスの本数が少ない。乗合ワゴンの(砂川市立病院)帰りの時間の本数の午前11時頃に1本増やしてほしいと思います。帰りは中央バスとタクシーで帰って来ます。	-	-	-	-
43	ふるさと公園とかグリーンパークに行く便数が少なく不便	女性	70歳以上	-	21年以上

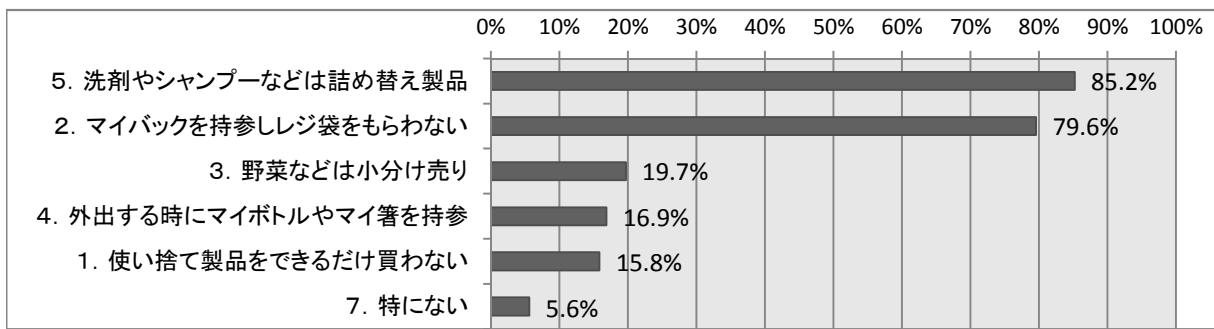
【ごみの減量化とリサイクルについて】

問20 ごみの減量化(リデュース)で実践していること(あてはまる全てに)

n=284

項目	回答数	割合
1. 使い捨て製品をできるだけ買わないようにしている	45	15.8%
2. 買い物にマイバックを持参し、レジ袋をもらわない	226	79.6%
3. 野菜などは余さないように半分サイズなどの小分け売りを買っている	56	19.7%
4. 外出する時に、マイボトルやマイ箸を持参している	48	16.9%
5. 洗剤やシャンプーなどは、詰め替え製品を買っている	242	85.2%
6. その他	9	3.2%
7. 特にない	16	5.6%

その他の内容	勢いで物を買わない。増やさない。
	野菜くずはコンポスト
	野菜の外葉などは土にしています
	生ごみは畑に埋める
	洗剤等詰め替え時は、袋に残っている洗剤を水で洗う。
	雑誌等をただ捨てずにダンボール等に入れて資源ゴミに出す
	必要な分だけを使用。長期間使える物を買う コンポスト

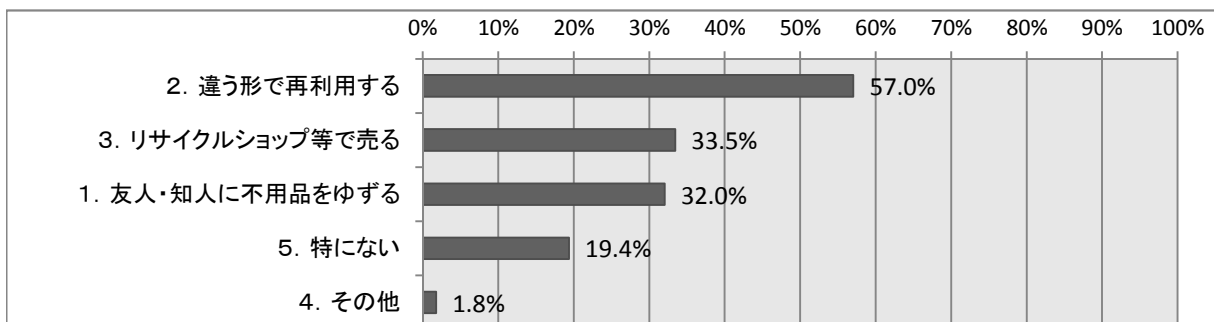


問21 不用品の再使用(リユース)で実践していること(あてはまる全てに)

n=284

項目	回答数	割合
1. 必要としている友人・知人に不用品をゆずる	91	32.0%
2. 違う形で再利用する(例:タオル⇒雑巾、ウエス)	162	57.0%
3. リサイクルショップやインターネット、フリーマーケットなどで売っている	95	33.5%
4. その他	5	1.8%
5. 特にない	55	19.4%

その他の内容	トドックのリサイクル
	トドックに出しています。取りに来てくれるので。
	難民へ
	町の不用品回収に出す 新しい商品はあまり買わない。

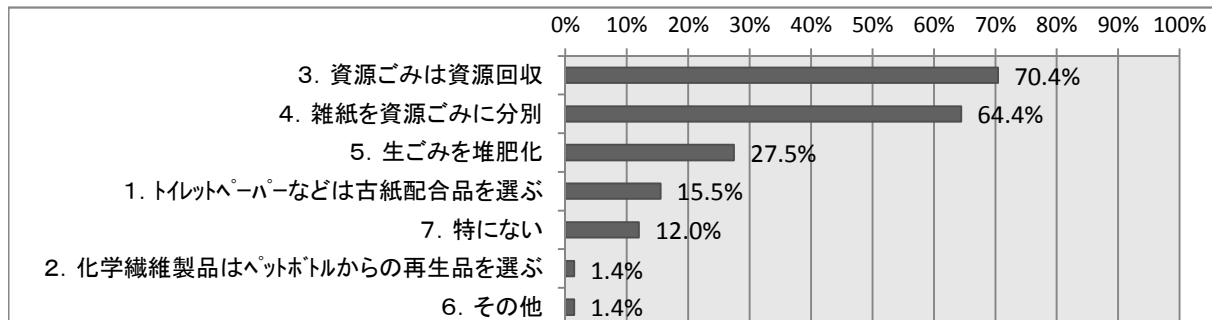


問22 資源の再生利用(リサイクル)で実践していること(あてはまる全てに)

n=284

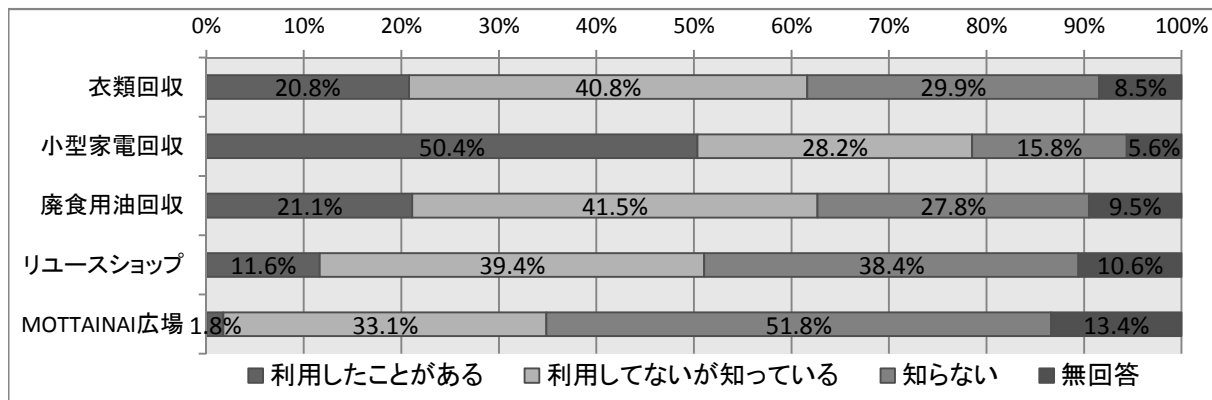
項目	回答数	割合
1. トイレtpペーパー・印刷用紙などの紙類は、古紙配合品を選んでいる	44	15.5%
2. 化学繊維の衣類や文房具は、ペットボトルからの再生品を選んでいる	4	1.4%
3. 資源ごみは地域の資源回収事業に提供している	200	70.4%
4. 雑紙(ティッシュ等の箱、包装紙、紙袋など)を資源ごみに分別している	183	64.4%
5. 生ごみを堆肥化している	78	27.5%
6. その他	4	1.4%
7. 特にない	34	12.0%

その他の内容	廃油・トドック
	子ども会等に出す
	夏は堆肥にしていたけど、猫・狐・カラスがほじくってダメ。
	生ごみ用の袋をもっと材質の強いものにして欲しい。



問23 拠点回収やリユース事業について

項目	利用したことがある	利用したことはないが知っている	知らない	無回答	計
衣類回収	59 20.8%	116 40.8%	85 29.9%	24 8.5%	284 100%
小型家電回収	143 50.4%	80 28.2%	45 15.8%	16 5.6%	284 100%
廃食用油回収	60 21.1%	118 41.5%	79 27.8%	27 9.5%	284 100%
ふるさとまつり・ゆきまつりリユースショップ	33 11.6%	112 39.4%	109 38.4%	30 10.6%	284 100%
MOTTAINAI広場	5 1.8%	94 33.1%	147 51.8%	38 13.4%	284 100%



59施策の「重要度」・「満足度」アンケート結果

n=284

政策	No.	施策	主な取組み（令和元年度）	重要度（回答数）					満足度（回答数）					傾向区分						
				高い	やや高い	普通	やや低い	低い	わからない	無回答	点数	高い	やや高い		普通	やや低い	低い	わからない	無回答	点数
環境の保全	01	環境美化の推進	◆各団体の美化活動の推進、町有地の不法投棄ごみの撤去や防犯ライトの維持管理 ◆狂犬病予防注射の実施、墓地の管理、危険空き家対策審議会の開催 ◆滝川市・赤平市・雨竜町と共同で利用している火葬場の施設運営費用の負担 など	73	94	86	1	0	20	10	73.5	28	63	133	4	1	42	13	62.3	B
	02	省エネ・省資源活動の促進	◆子ども会リーダー研修会での省エネ・省資源活動の周知 ◆広報のコラムで家庭での省エネ方法を紹介 など	34	73	115	15	2	36	9	62.8	12	43	133	14	7	63	12	54.7	D
	03	ごみ減量化・リサイクル等の促進	◆広報やチラシによる、ごみの減量化や分別方法の啓発 ◆綿製品・衣服、小型家電、使用済み食用油の無料回収 ◆橋本・みどり・菊水・青葉区で衣服などの資源回収事業を実施 など	77	113	70	5	0	11	8	74.7	38	97	105	12	2	20	10	65.5	A
	04	ごみ処理体制の整備	◆ごみの適正な分別や生ごみの水切りなど、ごみの減量方法を啓発 ◆指定ごみ袋による分別収集、資源ごみステーション収集、一般廃棄物最終処分場の管理 ◆ごみ焼却施設「中・北空知エネクリーン（歌志内市）」の施設運営費用の負担 など	85	94	87	1	1	6	10	74.3	42	85	114	7	5	18	13	65.0	A
	05	し尿処理体制の整備	◆合併浄化槽（し尿と生活雑排水を処理する設備）設置に対する補助金の交付 ◆し尿や浄化槽汚泥などの収集 ◆し尿の処理施設「奈井江浄化センター」の施設運営費用の負担 など	68	56	115	2	0	35	8	69.7	42	38	129	4	1	59	11	63.6	C
生活基盤の充実	06	住宅の整備	◆住宅取得助成事業の実施（新築：最大200万円、中古：最大100万円） ◆アパート新築助成（1棟最大1,000万円）、公営住宅の運営 ◆住宅リフォーム助成（最大50万円）、解体工事助成（最大30万円） など	99	81	66	8	1	22	7	76.4	77	78	75	8	5	32	9	72.0	A
	07	公園・緑地の整備	◆住民との協働による公園管理、専門業者による公園遊具の定期点検 ◆青葉公園とみどり公園の樹木をせんでん ◆石狩徳富河川緑地パークゴルフ場の運営 など	46	79	117	7	3	25	7	65.7	27	70	122	14	3	38	10	61.0	D
	08	上・下水道の整備	◆西空知広域水道企業団による水道水の安定供給（町は費用の一部を出資） ◆下水道施設の管理（下水道管、汚水処理施設、花月・大和の集落排水施設） など	97	78	76	3	0	22	8	76.5	64	66	103	6	1	34	10	69.4	A
	09	地域情報化の推進	◆光通信サービス対象区域外エリア（徳富区・花月区・大和区の一部）の住民にLTE機器を無償で貸し出しインターネット高速通信を体験 など	44	45	107	19	6	55	8	61.5	18	29	115	26	10	76	10	52.4	D
交通環境の充実	10	道路環境の整備	◆道路の維持管理（舗装、ライン、排水、清掃、草刈、街路樹など） ◆複数年計画により、菊水団地内の道路舗装改修や西1線の歩道新設 ◆老朽化した橋りょうの補修 など	90	83	78	6	2	16	9	74.4	38	62	121	25	6	21	11	60.0	B
	11	除排雪体制の整備	◆除雪機械・除雪センターの維持管理、老朽化した除雪機械の更新 ◆早期除雪（道路186km、歩道12km）、排雪、雪捨て場の運営 ◆広報による除雪のマナーの啓発、防災無線による注意喚起 など	125	80	57	5	0	7	10	80.4	53	87	89	25	5	13	12	65.3	A
	12	地域公共交通の確保	◆中央バスの運行赤字の助成（ふるさと公園線、滝川北電線、滝川浦白線） ◆環状輸送による乗合ワゴン（橋本一役場―花月―砂川市立病院・高校）の運行を支援 ◆北星ハイヤーによる乗合タクシー（徳富―総進―役場―滝川駅）の運行を支援 など	84	82	66	6	3	31	12	74.7	27	41	102	34	7	58	15	55.6	B
児童福祉の充実	13	子育て支援の充実	◆中学生以下の子どもがいる世帯に、満点で5千円分になる「得きっぷカード」を配付 ◆子育て支援センターや水遊び場「ちゃっぷーる」の運営 ◆子育て中の悩み相談やリフレッシュを目的とした「子育てすまいる」を開催 など	89	72	61	7	2	41	12	75.9	61	61	70	8	0	70	14	71.9	A
	14	児童福祉サービスの充実	◆児童館の運営、バス遠足やクリスマス会などのイベントの実施 ◆指定管理による保育園の運営、待機児童解消のため保育園の増築 ◆留守家庭の小学生を預かる「放課後児童クラブ」の運営 など	87	82	58	4	1	40	12	76.9	46	63	82	3	1	75	14	69.2	A
障がい者福祉の充実	15	障がい福祉サービスの充実	◆施設などでの屋間の活動を支援、共同生活などの住いの場を支援 ◆在宅訪問による家事の援助や外出時の移動等を支援 ◆補装具の支給、医療費の給付、サービスの利用計画を作成 など	80	83	68	4	0	40	9	75.4	34	68	83	9	0	78	12	66.4	A
	16	障がい者社会参加の促進	◆障がいのある方が社会復帰施設や児童発達支援センターなどに交通費を助成 ◆ゆめあ内「あざれあ工房」の運営を支援 など 【あざれあ工房：通所による生活訓練、作業訓練を行うことができる作業場です】	69	75	81	5	0	42	12	72.6	32	52	97	7	0	82	14	64.5	A
高齢者福祉の充実	17	高齢者の生きがいが活動の充実	◆ふるさと学園大学を8回開催、卓球などの「ゆめりあ部会」の活動を支援 ◆「シニアいきいきクラブ」を3教室開催 ◆「長寿を祝う会」の開催、福祉バスの定期運行 など	59	73	102	4	0	35	11	69.6	33	59	104	6	0	69	13	64.7	C
	18	高齢者の介護予防の推進	◆行政区自治会館での通いの場など定期的な活動の推進、在宅医療との連携推進 ◆ボランティア活動やリハビリ事業への参加推進、認知症カフェの運営支援 ◆現行のデイサービス事業や、時間・回数などが多様なホームヘルプサービス事業 など	72	95	69	2	0	37	9	74.9	28	62	92	8	0	82	12	64.5	A
	19	高齢者介護サービスの充実	◆高齢者を対象に自宅玄関の除雪サービスや除雪業者にお願いした費用の一部を助成 ◆空知中部広域連合（奈井江町）により介護保険サービスを提供 ◆緊急通報システムの設置推進 など	79	89	63	3	0	40	10	76.1	33	51	94	7	0	87	12	64.9	A
健康づくりの推進	20	疾病予防対策の充実	◆妊婦・中学生以下を対象に、インフルエンザ予防接種費用の無料化 ◆高齢者インフルエンザ予防接種の自己負担を一律1,000円で実施 ◆65歳以上の高齢者を対象に、肺炎球菌ワクチン予防接種費用の無料化 など	128	82	51	2	0	13	8	81.9	94	87	60	4	0	29	10	77.7	A
	21	疾病の早期発見と健康管理	◆20歳から39歳までの基本健康診査、後期高齢者健康診査（追加検査含む）の無料化 ◆肺炎ウイルス・骨粗しょう症のワゴン検診、エキノコックス症検診の無料化 ◆全てのがん健診・ピロリ菌検査をワゴン（500円）で実施 など	127	80	53	3	0	12	9	81.5	97	84	66	3	1	23	10	77.2	A
	22	母子保健体制の充実	◆妊婦超音波検査費用（14回分）や産婦健康診査費用（2回分）の助成 ◆医師・歯科医師・歯科衛生士・保健師、栄養士による乳幼児健康診査や健康相談の実施 ◆一般不妊治療費を20万円まで助成、特定不妊治療費を1回10万円まで助成 など	107	61	59	2	0	45	10	79.8	67	61	65	3	0	75	13	74.5	A
	23	健康の増進	◆保健師・栄養士による生活習慣病予防・食生活改善のための健康相談・栄養相談の実施 ◆食育推進事業の実施、歩数計の無料貸出の実施 など	61	66	107	8	2	30	10	68.0	38	54	120	8	1	51	12	63.6	C
医療環境の充実	24	国民健康保険、後期高齢者医療の安定的運営	◆国民健康保険税や後期高齢者医療保険料の収納率の向上による保険料の安定運営 ◆40～74歳の国民健康保険加入者の特定健診の個人負担額を無料化 など 【医療費の抑制には疾病の早期発見・早期治療が重要です】	88	88	73	2	1	23	9	75.8	51	71	97	9	1	44	11	67.7	A
	25	医療受診体制の充実	◆子育て世帯の医療費の負担軽減を図るため、高校生までの医療費を無料化 ◆重度の障がいをお持ちの方やひとり暮らしの高齢者の医療費の一部を助成 ◆近隣市と連携し、休日や夜間に救急患者が受診できる医療体制を確保 など	129	75	50	3	2	16	9	81.5	88	77	64	8	2	34	11	75.2	A
農業の振興	26	農業者の育成	◆新規就農者等の担い手対策や農地の集積を行う「ピンネ農業公社」を支援 ◆新規就農者研修や就農支援資金の貸付などを実施する担い手育成センターを支援 ◆就職初期の経営の不安定な新規就農者に対して、補助金を交付 など	67	72	64	7	3	59	12	72.7	24	42	90	10	4	100	14	60.6	B
	27	安定経営の促進	◆GPS田植機や農業散布用ドローンの購入に対して助成し、スマート農業を推進 ◆家畜のワクチン助成や学園牧場の運営 ◆中山間地域での共同活動や農地の多面的機能を保全する活動等に対して助成 など	59	75	68	2	4	64	11	72.0	26	48	84	7	4	102	13	62.6	B
	28	農産物ブランド化の支援	◆奈良県、十津川村との協定により奈良県内や東京都日本橋のお店で農産物を販売 ◆札幌で直売会の実施、北海道日本ハムファイターズの主催試合でゆめりかを提供 ◆酒米粉を活用した甘味料や製パン改良材による商品の開発	67	72	83	10	2	39	11	70.5	35	55	96	12	2	71	13	63.6	C
	29	農業基盤の整備	◆徳富ダムや国で整備された用排水路などの施設の維持管理 ◆新十津川ダム・徳富頭首工の設備点検や水の管理を実施 ◆農業収益の向上のため、農地の区画整理や用排水路施設の整備 など	71	76	77	1	2	46	11	73.5	32	52	98	4	2	83	13	64.4	A
	30	有害鳥獣駆除対策の推進	◆猟友会によるキツネ・カラス・キジバト・シカの駆除 ◆アライグマ用のわなの貸し出しや有害鳥獣対策協議会を支援 ◆捕獲した有害鳥獣の運搬と処理 など	77	78	80	5	0	35	9	73.6	37	50	102	12	2	70	11	63.3	A

59施策の「重要度」・「満足度」アンケート結果

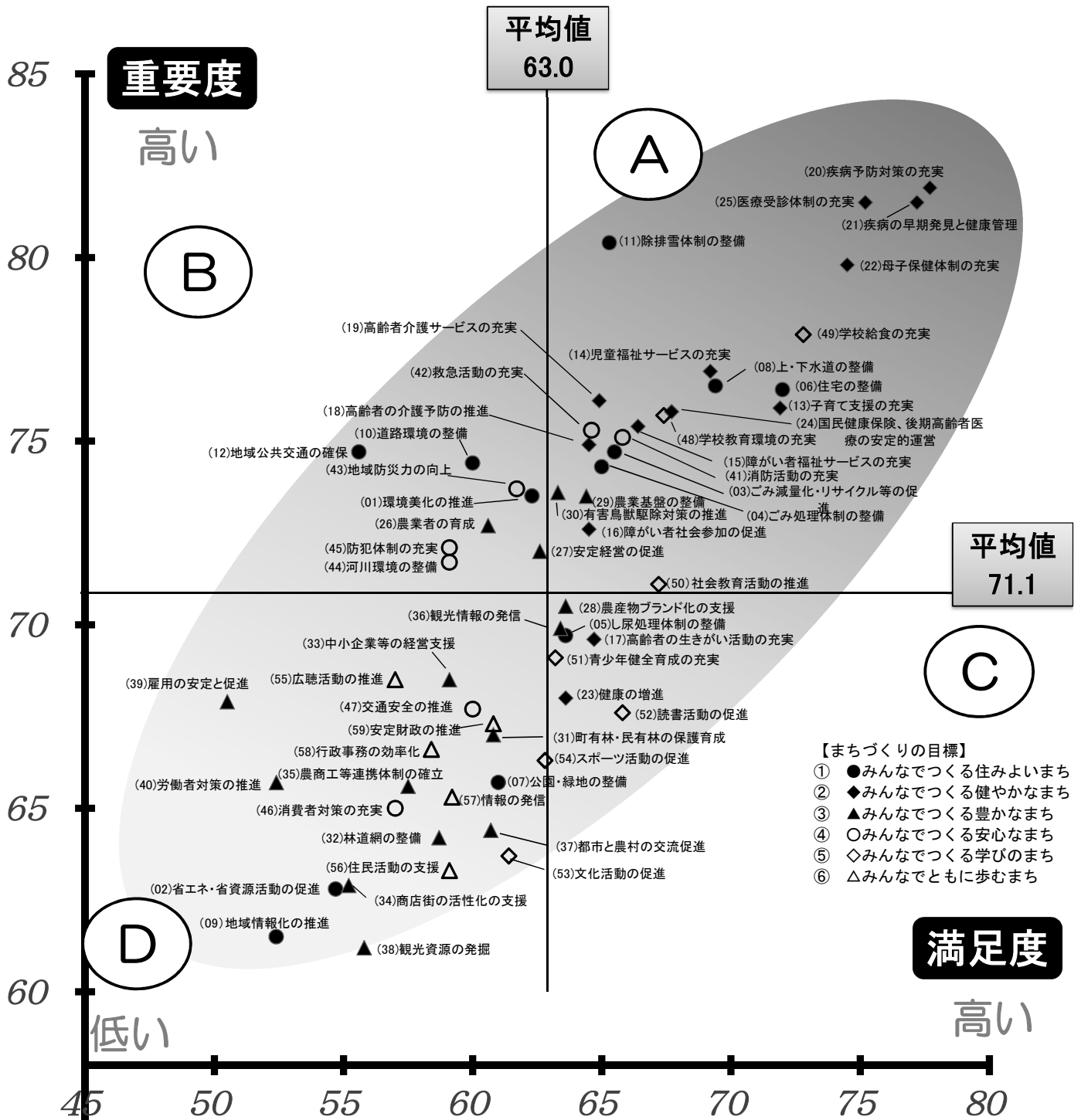
n=284

政策	No.	施策	主な取組み（令和元年度）	重要度（回答数）								満足度（回答数）								傾向区分
				高い	やや高い	普通	やや低い	低い	わからない	無回答	点数	高い	やや高い	普通	やや低い	低い	わからない	無回答	点数	
林業の振興	31	町有林・民有林の保護育成	◆ふるさと公園内に木質バイオマスボイラー設置に向けた実施設計を実施 ◆植林した木を守るための町有林の下草刈りや適期での町有林の間伐を実施 ◆民有林の伐採後の無立木地化を防止するための植林事業を支援 など	40	68	91	6	1	66	12	67.0	21	39	95	8	1	107	13	60.8	D
	32	林道網の整備	◆町有林道の砂利敷き、側溝清掃、路肩の草刈などの維持管理 など	37	59	114	9	0	54	11	64.2	19	41	109	13	1	87	14	58.7	D
商工業の振興	33	中小企業等の経営支援	◆中小企業の支援策として、事業資金融資のあっせんや当該融資に係る利子の全額補助 ◆新設、増設、移設した企業施設に係る固定資産税を最大10年間免除、投資への助成 ◆店舗などの整備、地場産品の開発、商工観光の活性化、人材育成などに助成 など	47	68	86	6	1	64	12	68.5	18	46	91	12	4	99	14	59.1	D
	34	商店街の活性化の支援	◆商工会が行う地元の消費拡大事業「スタンプラリー」に対して助成 など	51	54	113	22	4	28	12	62.9	32	37	118	31	11	42	13	55.2	D
	35	農工商等連携体制の確立	◆奈良県、十津川村との協定により奈良県内や東京都日本橋のお店で農産物を販売 ◆ブランド化、6次産業化、観光PRの連携による推進 など	49	60	103	14	1	44	13	65.6	25	35	119	19	3	68	15	57.5	D
観光の振興	36	観光情報の発信	◆ホームページで新十津川駅のライブ映像を配信 ◆ふるさとまつり、雪まつり、陶芸まつり、味覚まつりの開催 ◆つかわかめぞーのイベント出演とグッズ作成によるPR活動 など	64	83	97	6	2	22	10	69.9	39	72	110	14	4	33	12	63.4	C
	37	都市と農村の交流促進	◆都市に住んでいる中高生を対象に、農業体験や農家に宿泊する交流事業を実施 など 【参加者は「しん」とつかわで心呼吸。推進協議会」会員の家に宿泊し、約300人の交流があります。】	37	76	96	12	4	46	13	64.4	26	48	100	13	3	78	16	60.7	D
	38	観光資源の発掘	◆JR礼沼線終着駅を活用した観光客の誘致 ◆総合振興公社による特産品（酒米粉煎餅）を開発し販売 ◆民間旅行社と連携したツアーの実施 など	33	71	101	21	6	38	14	61.2	20	42	109	22	7	68	16	55.8	D
雇用の創出	39	雇用の安定と促進	◆企業誘致に係る優遇措置を実施 など 【企業施設の新設、増設、移設に伴う町民の新規雇用に対する助成など】	55	67	77	14	4	53	14	67.9	16	23	101	33	9	86	16	50.5	D
	40	労働者対策の推進	◆中空知地域職業訓練センターの利用促進 ◆会員の技能向上と育成を目的とした新十津川技能協会の活動を支援 ◆中空知の市町で連携し、高校生を対象とした合同企業説明会を開催 など	45	60	89	14	2	59	15	65.7	15	24	106	23	7	92	17	52.4	D
消防の充実体制	41	消防活動の充実	◆滝川地区広域消防事務組合（滝川・声別・赤平・雨竜）を設置し、運営経費を負担 ◆消火活動、消防団の運営、消火栓などの消防施設の更新、消防車両の維持管理 など	91	80	81	3	1	20	8	75.1	45	62	114	6	1	46	10	65.8	A
	42	救急活動の充実	◆徳富区の吉野緊急ヘリポートの維持管理 ◆救急活動、救急患者の救命率の向上を図るため消防職員の技能向上の研修を実施 ◆滝川地区広域消防事務組合による住民を対象とした普通救急講習会などの実施 など	89	83	76	5	0	24	7	75.3	38	66	112	10	0	49	9	64.6	A
防災体制の充実	43	地域防災力の向上	◆自主防災会と連携した防災研修の開催 ◆行政会館に備える防災資機材整備の支援、避難所の非常用電源整備 ◆災害時に避難困難な方とその支援者の名簿を作成 など	86	75	92	2	1	19	9	73.7	35	51	133	9	2	43	11	61.7	B
	44	河川環境の整備	◆町河川の土砂上げなどの管理、7か所ある排水施設の管理 ◆徳富川ラブリバー推進協議会の河川清掃などの活動を支援、石狩川堤防の改修を推進 ◆道管理河川樋門54か所の地先への委託による管理と災害時の開閉操作 など	70	61	88	6	0	47	12	71.7	23	42	117	9	4	75	14	59.1	B
生活安全体制の充実	45	防犯体制の充実	◆中央区市街地の街路灯の維持管理 ◆交通安全活動及び防犯活動を推進する安全・安心推進協会の活動を支援 ◆道道学園新十津川停車場線（国道275号線～中学校）のLED防犯灯の設置 など	73	85	80	8	2	22	14	72.1	30	55	117	20	6	39	17	59.1	B
	46	消費者対策の充実	◆滝川地方消費者センターへの業務委託による消費者生活相談を実施 ◆悪徳商法などの被害防止チラシの作成配布 など	47	63	114	11	2	32	15	65.0	22	39	133	17	3	53	17	57.0	D
	47	交通安全の推進	◆交通安全指導員による交通安全指導の実施 ◆黄色回転灯装着車両による町内防犯パトロールの実施 ◆赤色回転灯を設置して交通安全啓発を実施 など	56	81	105	11	1	18	12	67.7	34	46	137	16	2	35	14	60.0	D
学校教育の充実	48	学校教育環境の充実	◆幼稚園の保育料などを補助、小・中学校に専門講師・学校図書館司書の配置 ◆クラフ活動の支援、夏・冬休みに学習会「やまびこ」を開催、外国語指導助手の配置 ◆高校などの遠距離通学費の助成、奨学金の貸し付け など	91	82	70	4	2	23	12	75.7	48	63	102	5	1	51	14	67.4	A
	49	学校給食の充実	◆幼稚園・小中学校・高校の児童生徒に町の農産物を取り入れた給食を提供 ◆給食費の一部を助成（第3子以降は全額助成） ◆経済的理由により学校給食費の支払いが困難な世帯に対して給食費を援助 など	93	93	62	1	0	23	12	77.9	60	79	75	2	0	54	14	72.8	A
社会教育の充実	50	社会教育活動の推進	◆小学6年生が5日間、親元を離れ、自分達で生活をして学校に通う通学合宿を開催 ◆小学6年生が十津川村を訪問し、歴史学習や親睦を深める交流事業を実施 ◆成人式の開催、青年団・女性団体の活動支援、改善センターの施設管理 など	65	88	89	6	1	23	12	71.1	43	70	93	7	1	56	14	67.2	C
	51	青少年健全育成の充実	◆子ども会の活動を支援、通学路の地域パトロール、健全育成のつどいの共同開催 ◆子ども会活動をサポートするシニアリーダーの育成やイベント参加などの活動を支援 ◆金道・全国規模の大会参加費の一部を助成、チームのユニホーム購入費を助成 など	57	77	99	6	1	31	13	69.1	31	65	98	11	3	61	15	63.2	C
	52	読書活動の促進	◆図書館の読書履歴を記録できる「読書通帳」の実施 ◆図書館の管理や運営、図書館の新しい本の購入、子ども1日図書館員体験事業を実施 ◆趣味や美術作品のギャラリーを展示、乳幼児の健診相談時に絵本とバックを贈呈 など	58	62	112	7	1	30	14	67.6	43	51	110	5	0	59	16	65.8	C
	53	文化活動の促進	◆舞踏や詩吟・民謡や和太鼓演奏などを発表する町民文化祭を支援 ◆開拓記念館の管理運営、獅子神楽の保存伝承などの文化・芸術団体の活動を支援 ◆スタインウェイピアノを使った「鍵盤男子コンサート」を実施 など	40	67	107	14	3	42	10	63.7	30	52	110	15	1	63	13	61.4	D
	54	スポーツ活動の促進	◆スポーツクラブを運営しスラックラインなどのさまざまなスポーツを実施 ◆そっち岳スキー場の運営、ピンネンリマラソン大会や各種スポーツ団体を支援 ◆体育協会創立50周年を記念した加盟団体主催大会の開催支援 など	44	81	113	7	1	25	13	66.3	31	64	114	11	1	48	15	62.8	D
住民参加の促進	55	広聴活動の推進	◆町長と町民の方が意見交換をする「まちづくり懇談会」や「町民アンケート」を通じ、いただいた意見を町政に反映するほか、主な内容を広報で周知 など	59	46	93	7	2	12	65	68.5	29	22	124	10	8	25	66	57.0	D
	56	住民活動の支援	◆住民が主体的に行う地域活動（花植え、盆踊り、防災機器の購入など）に交付金を交付 ◆行政に職員を3名配置し、役員会などに出席する地域サポーター制度を実施 など	39	68	126	11	2	29	9	63.3	28	46	143	10	4	42	11	59.1	D
	57	情報の発信	◆町内の観光施設にモニターを設置しPR動画を放送、町のPRパンフレットの配布 ◆広報誌や議会広報誌の発行、ホームページ、UHB地デジ広報による情報発信 ◆町の1年間の予算や事業内容をわかりやすく紹介する「まちづくり読本」の発行 など	54	55	125	9	2	29	10	65.3	36	39	137	17	4	39	12	59.2	D
行政の効率化	58	行政事務の効率化	◆職員のスキルアップ研修、新庁舎の建替工事、行政評価制度による事務の改善 ◆公券と有識者委員で組織する審議会を設置し、町の事業などを審議 ◆パソコン、ネットワーク、戸籍管理システムなどの管理運営 など	53	60	114	9	0	38	10	66.6	28	35	132	14	3	60	12	58.4	D
	59	安定財政の推進	◆町外から8000円以上の寄附をしていただいた方に、町の特産品を贈呈（ふるさと応援寄附金） ◆過去に借り入れた借金を返済、貯金（基金）の債券運用 など	54	52	110	6	0	51	11	67.3	29	33	124	6	1	78	13	60.8	D
				平均値				71.1	平均値				63.0							

59施策の分布と傾向区分

令和2年3月実施

点数化したものを重要度を縦軸に、満足度を横軸にした分布図です。(●の隣の数字は施策No.です。) また、各々の平均値を中心軸として、4つの傾向区分(A・B・C・D)を示しています。



重要度・満足度の点数化

アンケート結果の件数	高い	やや高い	普通	やや低い	低い
	a	b	c	d	e

$$\frac{(a \times 4) + (b \times 3) + (c \times 2) + (d \times 1) + (e \times 0)}{(a + b + c + d + e) \times 4} \times 100$$

傾向区分	説明
A	町民の満足度を維持しながら、より効率的な事務事業の執行が求められる施策
B	町民の満足度を高めるため、重点的な取組みが求められる施策
C	町民の重要度を踏まえて、事務事業の改善（費用対効果の見直しなど）が求められる施策
D	町民の重要度、満足度を踏まえて、事務事業の充実や施策の見直し求められる施策

%	£ Ø í] í 3° ... Q € R € [^ C M / \ ^ WS + † # " C b - 2 í Z Š † ° € Z 8 C G \ @ Ò < 5 0 [_ ^ W Z C • \ î 8 r M + † # " C c , `] b :) Š b p [v q v ± A 8 v b ^ b [_ v W \ # è , @ ±) _ K Z 8 E • : _ K Z o K 8 \ î 8 r M	#èö	> S	3° § > @ è V
&	1 ° v : * (K Z 8 • è † b # . _ X 8 Z 1 \ ? ^ } ^ 8 b ? s] ~ _ • d 6 ~ r M	è ö	S è V	w/α > @ è V
'	â U z b f ? } ^ 8 4 7 d ^ ' 5 A c # è [([A • : _ ^ • \ , 8 \ î : b [M @ , ^ (5 [" B M • ! c , 8 G \ T E] # è b 2 ; † } 3 Ò M • G \ b ^ 8 (V [> 8 ^ 8 K r M Q € [& i 5 @ 6 @ • G \ b ^ 8] _	è ö	S è V	w/α > ? è V
(' 5 A + ì b Ô d † @ ð _ * f < • m A " l _ \ 4 (" 8 @ " 8 ! \ # è b 8 ! [6 •	#èö	S è V	w/α > ? è V
)	, `] c ì µ ° † 8 è W Z 8 • Ç v " 8 b [ì µ ° @ ° € • d x » µ j Û â » µ j • Ç T M A] [A S } , 8 ^ \ î 8 r M # è , ^ b i € 6 8 v Q < Q : [M > ì µ ° @ 8 • \ ¥ M • @ 6 ~ r O †	è ö	> S	3° § > @ è V > 3° • 6
*	%, š ě 8 ¼ Š x - î Û î b 0 ě * (#èö	> S	w/α > ? è V
+	# Ò H s † # Ÿ _ % \$ K ž F Z 8 • @ 6 • ¥ á ĭ « ° b D Ø v 6 • b _ Q # Ÿ K Z 8 ^ 8 7 Á ¼ # Ÿ b c + - ì Æ _ # è b " B [2 W S " @ 6 • \ b G \ T @ q # Ÿ K Z 8 • b T • : ? > = • Û « @ ¶ Z T • " B [0 ě * (K S % o b ` G @ 6 • \ " ? •	è ö	> S	w/α > ? è V > 3° 0
'	É Û « ³ µ j H s b G p (9 † Û b w [c / æ W Z 8 r M @ É Û H s b (9 c K ^ 8 b [M ? > =	è ö	> S	w/α > @ è V
-	# Ò H s b ì < # Ÿ † M M u Z o K 8 > & # . < 0 ě 3 ° ... ! * ç q \ K Z < # Ÿ > '	è ö	> S	w/α > ? è V
%\$! P x O • H s G p † 4 G _ K Z o K 8	#èö	> S	w/α > ? è V > 3° • 6
%&	H s p 7 Ÿ [M @ 9 , \$ x _ + - ì S _ K S ~ p 7 Ÿ d _ â W Z / æ W S ~ è v & i Ø [š f • b [6 è 4 * < Z + - ì S _ K S ì _ â W Z 8 W Z v] < N 4 6 è - ' ö K Z > C b @ ± š [K S] U] _ K Z v â W Z / æ W Z 8 S T E • \ " ? ~ r M	è ö	> S	3° § > @ è V
%&	2 (; H s ^] _ X 8 Z c K Z c ² Ó ^ " @ † - 4 M % o @ 8 r M b [› + - ð ¼ î † â W Z K Z ' K 8 [M # è Æ b z (b % 4) @ ± š [M	è ö	S è V	w/α > @ è V
%	H s 7 Ÿ , ' ¥ @ - 4 ô r W Z 8 r M @ S ¥ _ M % o v > & 2 (; ! Ñ ì µ ° î ° Ý x * Ú > (Û m) 8 • ! m 1 ? Ø % ± ĭ M • ? j c z • u Z S ¥ b % o ? } c 2 \ ? d µ 5 • v ² 0 [[c > = i \ î 8 r K S	#èö	S è V	w/α > @ è V
%	! P x O • H s b G p † 4 _ K Z o K 8 j c G p d † 0 ě E Z o K 8 > & 4 G b p , G p [v 8 8 b [> ' æ Ò ¶ ' ¼ b G p @ 4 T \ Ê * ñ Z a • @] K 8 [M	#èö	> S	w/α > ? è V > 3° • 6
%	2 (; H s « , î © Û â @ v W \ f ? ~ x M C K S % o @ 8 \ î 8 r M Q b d _ / æ W Z v] € @ = \ 8 : ¶ L [M H s b (9 / ² v v W \ 0 ò K C # . % o 2 † / ² 0 ° M • m A [c > =	#èö	> S	w/α > ? è V > 3° • 6
%	2 (; H s « , î © Û â p 7 Ÿ † ¶ 9 p 7 Ÿ _ K G € ? } b 9 x < K i & k _ ¥ E S + # " C § î Á « \ K Z < è 0 ! K Z o K 8 « , î © Û â r [â W Z 8 E ^ 8 Ç † * f Ò > 8 9 x < K .. ! % > ' ¶ 9 p 7 Ÿ M • G \ _ ~ Y 2 ž ' b 7 5 F x (9 - 1 ' b ¥ V _ X ^ @ • (' ± H s b p 7 Ÿ c 3 Û ° < K Z o K 8 ! P x O • H s b p 7 Ÿ G X † 4 > 0 G _ K Z o K 8 > & - ' ö d _ T • > ' p 7 Ÿ 8 @ ± š ^ b c f ? • @ 8 (b Â Ø > & x W Z 6 F Z • > ' @ C ^ 8 > & p 7 Ÿ 3 4 b 4 (2 ° 3 è 2 n x ô õ F ' ¼ H s p 7 Ÿ / D b 0 b % \$ K † K Z o K 8	#èö	> S	w/α > ? è V
%+	W È 4 (~ w ì t b % o @ ¥ « ° @ ? ? • b c ^ † \ ? P Â K Z o K 8 > & ¼ æ !! è î s v ~ 6 † ž 2 (> ')	#èö	> S	3° § > @ è V > 3° • 6
%	# è ¥ ? } † Z S ~ p , + ì 2 N ° K S ~ M • Ç _ c > m % ~ b / ð " > & ! _ Ê * ñ Z a æ ' ^ b _ _ b # è , _ c S 8 K S G \ ^ 8 / ð " Ç • † Q x K S 8 ! m ^ b ? Y ¶ ' 1 _ î 8 r M	è ö	> S	w/α > ? è V
%	+ ì v " " B ! b N 4 [7 ÷ % [c ,] 8 a • X @ Q < Z Ê] v l † b Ç E @ ° G < Z C • b c ° K 8 [M	è ö	S è V	w/α > ? è V
&\$	Ù € • , * x • u Û £ @ ó ² _ 4 m • ¶ l	#èö	> S	w/α > ? è V
&%	Ÿ p - ^ ¶ l @ ' K 8	è ö	> S	w/α > @ è V
&&	¹ ¥ c - * ñ l [4 m Z 8 • @ u ¥ b s _ 0 v Ê [4 m • ¶ l x † Æ < 0 ě @ o K 8 > & + ì / α Û 3 Æ P > ')	è ö	> S	3° § > @ è V > 3° • 6

